

介護保険課

1. 高齢者数・要介護認定者数等

(1) 高齢化の状況（平成28年3月1日）

- ・総人口 454,258人（前年453,066人）
- ・うち高齢者数（65歳以上） 114,209人（前年111,379人）
- ・高齢化率 25.1%（前年 24.6%）

(2) 要介護認定の状況（平成28年2月末）

- ・要介護認定者数 22,195人（前年22,141人）
- ・認定率 19.5%（前年 19.9%）

（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
3,898	3,293	4,068	3,837	2,910	2,350	1,839	22,195
(17.6%)	(14.8%)	(18.3%)	(17.3%)	(13.1%)	(10.6%)	(8.3%)	(100%)

2. 高齢者の地域での暮らしを支えるために（平成28年度の主な取組み）

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施にむけた提供体制の構築

平成29年4月から実施される介護予防・日常生活支援総合事業にむけた提供体制の構築とともに、利用する市民に対する周知を行う。

(2) 介護職員の人材定着促進

人材確保が難しい介護職員の定着と資質向上を図るため、気軽に相談できる窓口や情報交換の場（ケアワーカーカフェ）を提供する。

(3) 介護保険料におけるコンビニ収納への対応

平成29年度から、介護保険料のコンビニ収納を導入し、納付しやすい環境の整備を行うことで、収納率の向上及び市民サービスの充実をはかる。

長寿福祉課

金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想の具現化

(1) 高齢者向けの住まいの確保

長寿安心プラン 2015 に基づく住まいの整備

- ・低所得者向けケアハウスの公募（1施設 定員5-10名）

(2) 地域の見守り体制の充実

① 緊急通報装置の貸与事業の見直しと 24 時間コールセンターの導入

(27年10月から提供開始)

- ・対象年齢：75歳以上の一人暮らし高齢者世帯、

高齢者のみ世帯のうち寝たきり高齢者のいる世帯

- ・サービス内容：コールセンターからの定期コール（月1回）

健康相談・生活相談の実施、緊急通報に対する対応

- ・利用料金：月額300円（生活保護世帯は無料）

② 避難行動要支援者名簿の整備・活用

- ・75歳以上の単身者又は高齢者のみ世帯、要介護3以上の高齢者などが対象

(3) 認知症対策の強化

① 日常生活圏域（19圏域）ごとに認知症地域支援推進員を専任配置

② 認知症カフェの増設（5か所(モデル事業)から19か所で月2回の開催）

③ 認知症の専門職からなる認知症初期集中支援チームによる訪問等の支援を実施

④ オレンジパートナー（認知症サポートリーダー）の育成

⑤ 認知機能向上教室の開催（もの忘れ健診（70、73、76歳）と連動して実施）